

## 1 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

RAID 対応 外付けハードディスクケース

# RebDrive RAID(kit)

## 組み立てガイド



●製品を正しくお使いいただくため、使用前に必ず本書をお読みください。

本書は、RebDrive RAID(kit)へハードディスクを取り付ける際の手順と注意事項を説明したものです。

製品概要およびパソコンへの接続方法については別紙「クイックガイド」を、RAID 設定手順などの詳細については付属の CD に収録された「取扱説明書」(pdf ファイル)をそれぞれ参照してください。

なお、「クイックガイド」および「取扱説明書」の内容はハードディスク搭載モデル「RebDrive RAID」の仕様準じた内容となっておりますので、本製品との仕様の相違については、本書 7 ページの記述をご参照ください。

**AMULET**

アミュレット株式会社 店頭営業部

ARSS2TJ-K-BG01

## 2 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

この度は RebDrive RAID(kit)をご購入いただきありがとうございます。

RebDrive RAID(kit)(以下、「本製品」と表記します)は、RAID 機能を搭載した、ポータブルハードディスクケースです。  
2つの 2.5 インチハードディスクドライブを搭載することで、ミラーリング(RAID 1)やストライピング(RAID 0)などの RAID 機能を使って、大容量のデータを保存できます。

本製品は各種パソコンのほか、REGZA シリーズでの地上デジタル放送録画にも使用可能です。

### 製品の特長と対応する機器

#### 製品特長:

本製品は、シリアル ATA 2.5 インチハードディスクドライブを 2 台搭載可能です。  
搭載した 2 台のディスクに、ミラーリング、ストライピングなどの RAID 機能を設定することによって、パソコンデータの保存用やビデオ録画など、様々な用途に活用できます。

#### 対応機器:

##### ■ 搭載可能なハードディスク

厚さ 12.5mm 以下の 2.5 インチ シリアル ATA ハードディスク (SATA 2 および SATA1.0、SATA1.0a)

★RAID を構築する場合、搭載するハードディスクは同一のメーカーおよび型番で揃えることを推奨します。  
メーカーや型番の異なるハードディスクを搭載した場合、RAID 機能が正しく動作しない可能性があります。

##### ■ サポートするパソコン

eSATA ポート、FireWire (IEEE1394i.Link) ポート、または USB ポートを搭載した、デスクトップおよびノートパソコン

- Windows パソコン(インテル互換 CPU ベースのパソコン)
- Macintosh(アップル MacBook・MacBook Pro)

##### ■ サポートするオペレーティングシステム

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Mac OS X 10.4 以降  
※Mac OS X 10.6 は FireWire および USB 接続のみ対応します。

★RAID 設定用アプリケーション「RAID MASTER」は、Thunderbolt インターフェイスを搭載した Mac には対応していません。

##### ■ サポートする録画機器

東芝 REGZA シリーズ(※搭載するハードディスクの性能によっては、録画できない場合があります。)

## 3 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

### パッケージ内容

- ・RebDrive RAID(kit)本体
- ・FireWire800 ケーブル
- ・USB ケーブル
- ・eSATA ケーブル
- ・ハードディスク固定用ネジ x4
- ・専用 AC アダプター
- ・ソフトケース
- ・ソフトウェア CD
- ・保証書
- ・組み立てガイド(本書)
- ・クイックガイド(別紙)

### 保証とアフターサービス

#### 保証について

本製品の保証期間はご購入日から1年間です。  
万一、この期間内に製品に不具合が発見された場合、下記サポートセンターへ連絡下さい。  
ご連絡の際には、製品保証書をご用意下さい。

#### テクニカルサポート連絡先

アミュレット株式会社 店頭営業部  
TEL 03-5295-8418  
FAX 03-5295-8424  
電子メール support@amulet.co.jp

★本製品に関する情報は、下記ホームページに掲載しております。

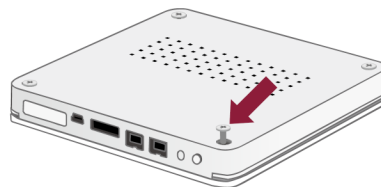
<http://www.amulet.co.jp/products/RebDrive/>

## 4 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

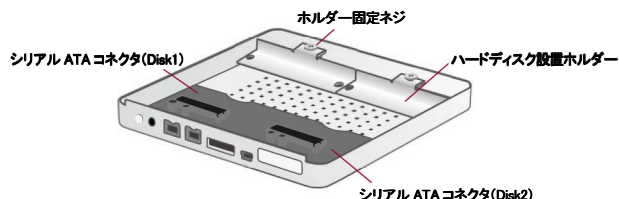
### ハードディスクの取り付け

- ★作業を行う間は、本製品を各種機器から取り外し、電源が切れた状態で行ってください。
- ★作業を行う前に金属に触れるなど、人体に蓄積されている静電気を放電した後に行ってください。  
静電気により回路破損などが起こる恐れがあります。
- ★作業は細心の注意を払って行ってください。無理な力を加えたり、誤った方向に取り付けたりすると、容易に破損する恐れがあります。

1. RebDrive RAID(kit)本体を裏向けにして、プラスドライバーで四隅のネジをはずしカバーを開けます。

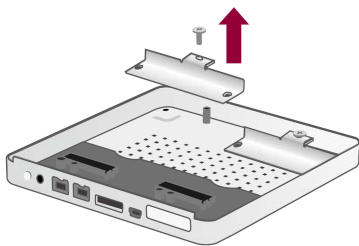


2. カバーを開けると、プリント基板が固定されているのが確認できます。

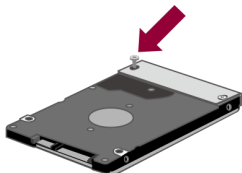


## 5 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

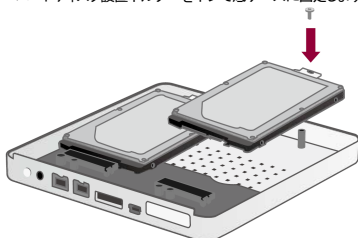
3. ホルダー固定ネジをはずし、ハードディスク設置ホルダーを底ケースからはずします。



4. ハードディスクの、シリアル ATA コネクタ側と反対側にあるネジ穴にハードディスク設置ホルダーを固定し、ネジを締めます。  
ハードディスクを2台搭載する場合は、もう1台分も同様に取り付けてください。



5. ハードディスクのシリアル ATA コネクタをプリント基板に取り付けます。  
ハードディスクとハードディスク設置ホルダーがしっかりと固定されていることを確認してから、ハードディスク設置ホルダーをネジで底ケースに固定します。



## 7 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

### 技術仕様

インターフェース	eSATA 1ポート USB 2.0 (mini B) 1ポート FireWire800 2ポート
データ転送レート(理論値)	eSATA: 3.0Gbps USB2.0: 480Mbps FireWire800: 800Mbps
電源	入力: AC 100~240V 出力: DC +5V/2A または、FireWireポートによるバスパワー給電
外形寸法	155 × 155 × 22.5 mm
重量	約 260g (ハードディスク非搭載時)

### ハードディスク搭載モデル「RebDrive RAID」と本製品「RebDrive RAID(kit)」の相違について

本製品に付属の「クイックガイド」および「取扱説明書」(CD内に pdfファイルとして収録)の内容は、ハードディスク搭載モデル「RebDrive RAID」の仕様準拠のものとなっております。  
本製品「RebDrive RAID(kit)」は以下の点において「RebDrive RAID」と仕様異なりますのでご注意ください。

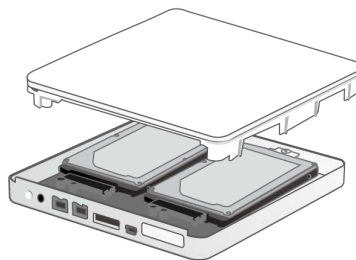
- ・本製品はハードディスクドライブを搭載していません。本製品のみをパソコンなどに接続しても、ストレージ機器として使用することはできません。
- ・本製品へハードディスクドライブを取り付けた後に、RAIDの新規構築およびディスクのフォーマットを行う必要があります。
- ・本製品に搭載するハードディスクの性能・仕様によっては REGZA で録画できない場合があります。
- ・型番の異なるハードディスクを搭載した場合、RAID機能が正しく動作しない場合があります。

★本製品各部の名称および操作方法などについては、別紙「クイックガイド」を参照してください。

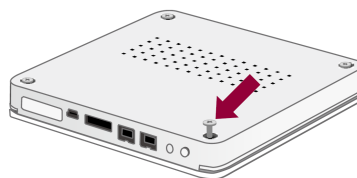
★本製品の使い方の詳細については、付属の CD に収録された取扱説明書(pdfファイル)を参照してください。

## 6 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

6. RebDrive RAID(kit)本体のコネクタ側を手前に置き、下図のように上カバーを合わせます。



7. 上カバーを閉めたら、RebDrive RAID(kit)本体を両手で持ち、上カバーを押さえながら裏返し、四隅のネジをしっかりと締めます。以上で作業完了です。



★ハードディスク取り付け完了後、それぞれ以下の内容にしたがって各作業を行ってください。

1. パソコンへの接続と取り外し →「クイックガイド」(別紙) 7 ページ以降
2. RAID 設定 →「取扱説明書」(CD内に pdfファイルとして収録) 12 ページ以降
3. ディスクのフォーマット →「取扱説明書」 23 ページ以降

## 8 | RebDrive RAID(kit) 組み立てガイド

### よくある質問

- Q. すでにデータが保存されているハードディスクを本製品に搭載した場合、データは参照できますか？
- A. 本製品にハードディスクを搭載すると、JBODとしてそれぞれのディスクが個別に認識されます。このJBODとして認識されている(RAID設定を行っていない)状態では、以前に保存されたデータも参照できます。  
ただし、新たに RAID を構築すると RAID を構成する各ディスク内のデータはすべて削除されますので、本製品にディスクを搭載する前に必ずバックアップを取ってください。

- Q. RAID MASTER の画面に表示されている「2TB 以上対応」というオプションの機能は何ですか？
- A. 古いバージョンの OS では、2TB 以上のハードディスクを正しく認識できない場合があります。このため、RAID MASTER で「2TB 以上対応」オプションをチェックしない場合、RAID MASTER は古い OS でも認識できるように、2TB より小さい容量で RAID を作成します。  
下図を参照して、2TB 以上の容量を認識できる環境で使用する場合のみ、「2TB 以上対応」をチェックしてから RAID 設定を行ってください。  
(搭載するハードディスクの容量の合計が 2TB 以下の場合、この機能は影響しません。)

### OS による 2TB 以上のストレージ対応

OS		USB	FireWire	eSATA
Windows	Windows XP(32bit)	×	×	×
	Windows XP 64-bit	○	×	○
	Windows Vista, Windows 7	○	○	○
Mac	Mac OS X 10.4 以降	○	○	○